



市公式キャラクター  
『エーナ』



所 管	水道環境部環境課		
担 当	大島	問い合わせ	0573-26-6847

報 道 機 関 各 位

## ごみ減量・資源化推進事業「えな環境みらいらぼ」の開始について

市では、現在、市民1人当たりの1日のごみ排出量が高止まりしており、古紙の資源化が進んでいないことなどが課題となっています。これらの課題に対応し、循環型社会およびゼロカーボンの実現に寄与する仕組みを作るため、市民・事業者・行政が協働してごみ減量・資源化を学び、考え、取り組む市民参加型プロジェクト「えな環境みらいらぼ」を6月から開始します。ぜひ、取材くださいますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 事業概要

ごみの減量や資源化について検討することを、3つの段階に分けて植物の生長になぞらえ、「たねまき」、「そだてる」、「みのり」と名付けました。

##### (1) 第1段階 「たねまき」(学ぶ)

ごみの減量・資源化に関する現状や課題、取り組みを学ぶワークショップ型の講座を全5回実施します。

	日時	主な内容
①	6月20日(土曜日) 午前10時～正午	・10時頃 「えな環境みらいらぼ」の概要、本市の状況 ・10時半頃 カードゲームで学ぶごみ分別とリサイクル ・11時20分頃 プラスチックごみを使ったキーホルダー作り
②	7月11日(土曜日) 午前10時～正午	・10時半頃 プラスチックごみを使ったタンブラーホルダー作り ・10時50分頃 ブレインストーミング(生活の中で何ができるのか)



	日時	主な内容
③	8月11日（火曜日・祝日）午前10時～正午	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10時頃 エコセンター恵那の見学</li> <li>・11時10分頃 プラスチックごみを使ったカラビナ作り</li> </ul>
④	9月12日（土曜日）午前10時～正午	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10時50分頃 生ごみが堆肥に代わる仕組みや、地域で生かす工夫</li> <li>・11時半頃ブレインストーミング（生ごみを活用した地域の取組み）</li> </ul>
⑤	10月24日（土曜日）午前10時～正午	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10時10分頃 古紙のリサイクルを学ぶ紙すき体験</li> <li>・10時40分頃 古紙の循環</li> <li>・11時10分頃ブレインストーミング（古紙の地産地消）</li> </ul>

・ところ

ふれあいエコプラザ

※8月11日（火曜日・祝日）のみエコセンター恵那で開催。

・見どころ

本プロジェクトの初回となる①では、10時半頃からカードゲームを使って、ごみ分別とリサイクルを学びます。

(2) 第2段階 「そだてる」(考える)

9月頃から、市内事業者などと共に第1段階で共有した課題の解決に向けて検討し、案をまとめます。内容に応じて、各種団体などとマッチングし、連携を図ります。

(3) 第3段階 「みのり」(実践・伝える)

その後、第2段階で生まれた解決案などを市民や企業で実践するとともに、市は広報えなや市ウェブサイトを通して発信します。

2. 募集について

(1) 第1段階 「たねまき」(学ぶ)

①対象 小学生以上の市民 50人程度

②申し込み方法 二次元コードより申込み

③申込期限 5月31日（日曜日）



「たねまき」申込用二次元コード

(2) 第2段階、第3段階への申し込みは、別途案内します。

知らなかった暮らしの裏側をめぐる体験



このまちとの関わり方が、少し変わるきっかけに。

このまち、ちょっといいかも！に出会う

# えな環境みらいラボ

暮らしの身近にある企業や、まちに根付く人たちと出会いながら、見て、聞いて、触れて、感じる体験型プログラム。

暮らしの「その先」をたどっていくと、自分の選択とまちがつながっていることに気づく。

その先の「やってみたい」を、見つけに行こう！

2026年6月 ▶ 10月 全5回

ラボ生を募集

参加申込は5月15日から5月31日まで

数ヶ月にわたって行う全5回のプログラムに参加していただけるラボ生を募集！

まちに根付く企業や、ラボの参加者に出会うことで、自分の暮らしの選択肢を広げるきっかけになるかも！

小学生以上の市民なら誰でも参加OK 各回ごとの参加もOK ※定員(50人程度)を超える場合は5回参加できる方を優先

会場

恵那市内

※回によって会場が異なります

費用

無料

参加申込



# プログラムロードマップ 全5回

全5回の体験を通して、普段は見えない暮らしの「その先」をのぞいていくロードマップ。  
人と出会い、話を聞き、少しずつとどっていくと、いつもの暮らしが少し違って見えてくるかも。

わたしたちの中にあるめぐりを探しにいこう！

6/20

## 捨てたあとは、どうなってる？

普段、何気なく捨てているごみは、その後どこへ行くのか？ごみの専門家やリサイクル施設の方の話を聞きながら、カードゲームでごみの分別とその先の流れを体験し、自分たちの暮らしとまちのつながりに気づく一日。

📍ふれあいエコプラザ

🎯ごみから生まれたビーズでキーホルダーづくり

その先をたどると、暮らしが少し違って見える

ゲームでゴミの分別を体験



7/11

## その一杯の裏にいる人の話、聞いてみる？

身近なスターバックスでは、使い終わったものがどのように次につながっていくのか。市内のスターバックスで働く人の想いに触れ、豊かなまちづくりをするために一緒にできる取り組みを考える一日。

📍ふれあいエコプラザ

🎯自分だけのタンブラーホルダーづくり

めぐりは誰かの想いから

スターバックスのドリンクを飲みながら  
ほっと一息



タンブラーホルダー



スターバックスコーヒー 恵那店さん

8/11

## まちの裏側って、どんな人が支えてるんだろう？

まちで集められたごみは、そのあとどうなっているんだろう？処理施設を見学しながら、その量や現場のリアルに触れ、まちのめぐりの大きさと、それを支えている人の存在に気づく一日。

📍エコセンター 恵那

🎯自転車でごみを砕いて、生まれ変わらせる体験

1日40トン、その先で何が起きてる？

ごみを生まれ変わらせる！



9/12

## 明日から、ちょっと変えてみたくなるかも！

日々の暮らしで出る生ごみも、少しの工夫で資源に変えられるかもしれない。完熟堆肥に触れながら、これからの暮らしでできる小さな選択に出会う一日。

📍ふれあいエコプラザ

🎯完熟堆肥にふれ合う体験

台所からはじまる小さなめぐり

土を育てるプロ

??  
明日から試せる  
小さなお土産付き



高谷さん

こんな人の参加を待っています

- 🎯何か始めたいけどきっかけがない人
- 🎯ゆるくつながれる場所がほしい人
- 🎯毎日ちょっと物足りないと感じてる人
- 🎯これからの働き方や進路を考え始めた人
- 🎯このまちでもう少し人とつながりたい人

1人参加・友だち参加・親子参加 OK!

各回ごとの参加 OK!

※定員(50人程度)を超える場合は、5回参加できる方を優先

10/24

## このまちで、こんな関わり方もあるんだ！

製紙工場では、市内から回収した古紙を使って紙をつくり、再び使われるかたちへと生まれ変わる。また、ごみを燃料として活用するなど、地域の中で資源がめぐっている。そうした取り組みや想いに触れながら、自分とまちとの新しい関わり方に気づく一日。

📍ふれあいエコプラザ

🎯漫画や雑誌でオリジナルの紙すき体験

紙で、このまちを支える人たち

紙でまちを支える企業



東栄製紙工業株式会社さん

詳しくは市ホームページをご覧ください

なんとなく気になるでOK!

主催 恵那市環境課

お問い合わせ

協力 ごみの学校

0573-26-6847

受付時間: 8:30~17:15 (土日祝祭日を除く)

詳細情報



市ホームページ